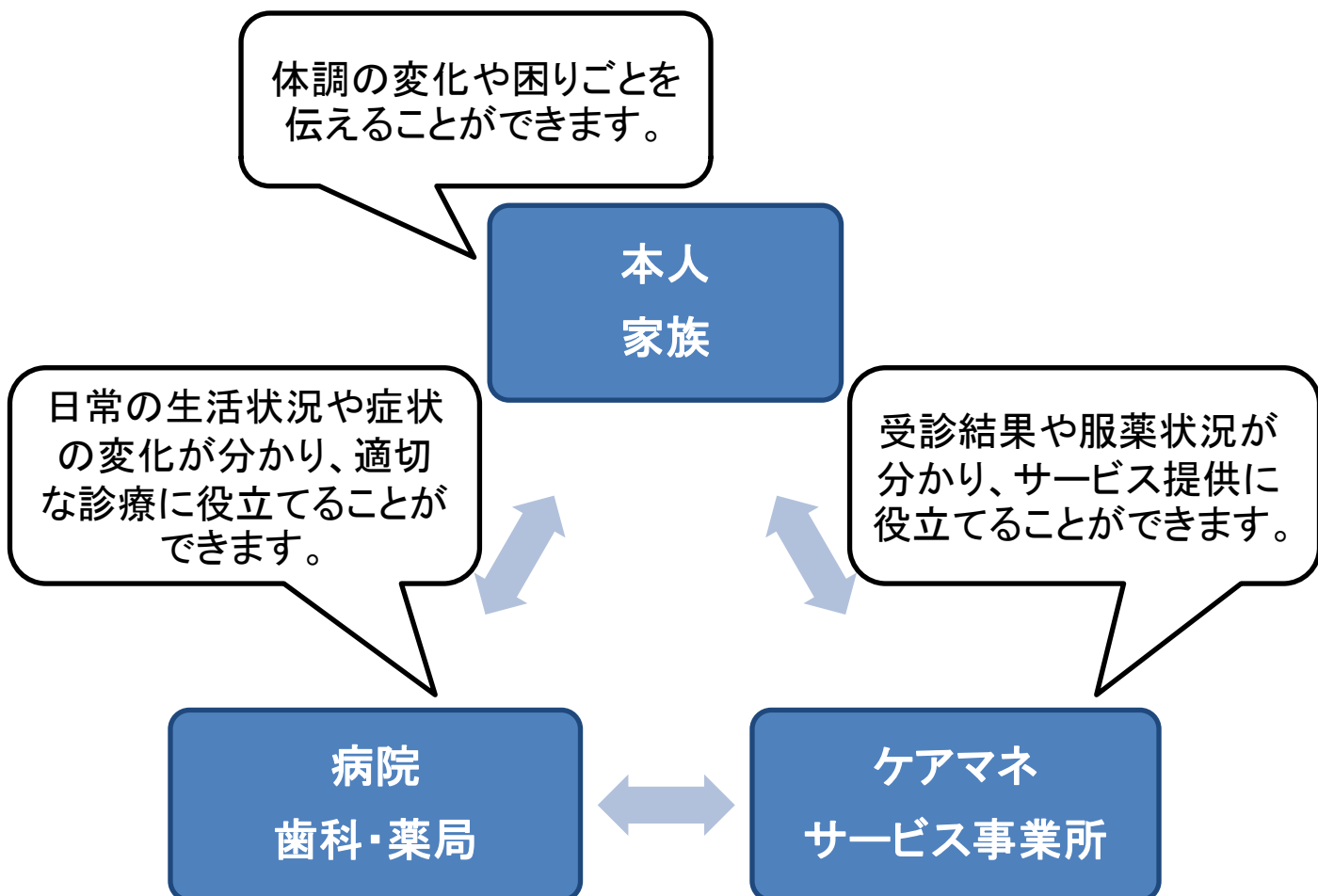


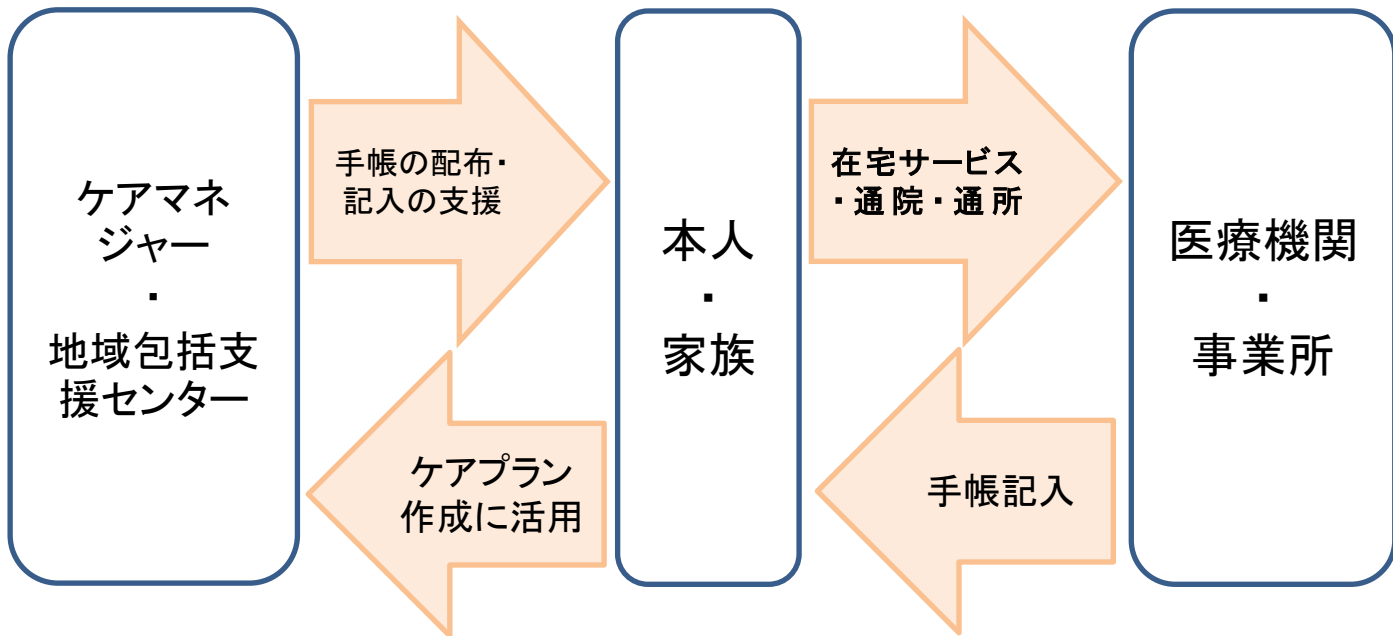
れんけい手帳のご案内

三笠市地域包括支援センター

- ・れんけい手帳はご本人やご家族が体調や生活の状態を自己管理すると共に医療・介護の関係者等が、その情報を共有することで、症状の変化に早く気づき、地域で安心して暮らしていけるよう支援を考えていくための手帳です。
- ・体調や生活の状態を自己管理するために、日々の体調や暮らしぶりなどを記入して、自由にお使いください。
- ・れんけい手帳の配布については地域包括支援センターや担当のケアマネジャーにご相談ください。



・ れんけい手帳の配布から使用までの流れ



・ れんけい手帳の活用例

本人・家族にとって情報が一目で分かります。

- ・かかりつけ医はどこか、どのようなサービスを利用しているか、緊急時の連絡先などが一覧で整理できます。
- ・血圧や体重、食事量などを記入することで、日頃の体調管理の参考になります。

状況や変化を早めに察知。医療や介護の支援者にとっても、役立ちます。

- ・ご本人の日常生活の変化を知ることで、必要な支援ができ、また、普段の暮らしの変化に気づきやすくなります。
- ・日常生活や通院の状況が書いてあれば、ケアマネジャーに見てもらい、よりの確なケアプランの作成につながります。
- ・病歴やかかりつけ医、日頃の体調について書いてあれば、急な入院や介護サービス利用の時に必要な情報を伝えることができます。

- ・A5縦の用紙を綴れる2穴のバインダー形式(A4サイズも畳んで綴れます。)です。
- ・お薬手帳や保険証等を入れる保管袋も綴じてます。